

フロア21 ホットニュース

社長 小池潔のあれこれコラム

「コストカッター」

私が花屋を始めて10年間、武蔵村山の立川市場で花を仕入れていた。当時は登録にもお金がかかることなくすぐに買い出し番号をくれた。

もちろん有力者の紹介をもらっていたということもあったのだろう。

いくつかの買番号を提示され、「110番」を選んだ。何かあったとき110番、みんなが覚えやすいことで選んだ。その後は案の定、市場関係者は全て私のことを「110番」と呼んでくれた。

武蔵村山の日産村山工場の正門から100mも走ると市場があった。その頃は景気がよく市場の取扱高も毎年増えて、まだ閑散としていた日産村山工場も年を追うごとに人が目に見えるぐらい増え、食堂や一杯飲み屋などが工場のまわりに連なるようにできた。

その後私の仕入れ先が変わったのだが、立川市場も月に何度か利用していた。

その武蔵村山が2000年を境に大きな変貌と遂げた。今、話題のカルロス・ゴーンが日産の経営トップに就いてからだった。村山工場は閉鎖され、3000人いた労働者のうち500人以上が退職に追い込まれ、工場はなくなってしまった。

人と共に町も店舗が一軒二軒となくなっていった。そんなゴーン流リストラが世間ではもてはやされ、時代の寵児として登場した。

当時の政府は日産に破格の待遇を繰り返し、無利子に近い1000億を超える資金や様々な減税を行い援助した。

日産は政府の特別な支援を受けながら2万1千人もの労働者をリストラした。本当の再建とは頑張ってくれた働く人と共に収益を上げて再建に向かうことだと思う。多くの人を犠牲に国家の手厚い援助を受け、国内工場の多くを閉鎖、工場を海外に移すことが本当の再建なのだろうか？

このゴーンのコストカッターという言葉が日本の経済界でももてはやされた。日本の社会では雇用を守る側面も企業の役割であるとされていた時代から大きく舵を切られたのがこの「コストカッター」です。

そればかりではなく、海外からの人材を経営の中心に置き、多額な報酬を取らせる事も、ゴーン以来の風潮です。

さまざまな悪事と別に、ゴーン流経営はそんな悪事の何十倍何千倍にも日本の社会、企業経営に影響を与えた。

「働く人を物扱いする風潮」「トップの報酬に際限がないこと」「企業の社会的責任の希薄さ」「下請けは儲ける手段で利用する」

このたびのゴーンの悪事にも制裁が必要だが、もっと大切な企業のあるべき姿を取り戻すことの大切さを教えてくれたと考えてほしい。

OFLの部屋

*** 絶好調！ 前橋バラ組合さんに行ってきました ***

先日、世田谷花きの郷古さんといつも大変お世話になっている前橋バラ組合さんに行ってきました。

お邪魔したときはまだ暑さが少し残る頃だったのですが、バラは確実に秋のバラへと変化してきていて、とても気持ちのいい圃場見学でした☆

まずは前橋バラ組合さんから♪



ファンシードレス

前橋のマーニーこと摩庭さんが作っているファンシードレス★

輪も大きく、ファンシードレスってこんなにきれいなバラだったかーと思いました



バニラカタリナ

左が1輪で出荷されるタイプ、右が樹咲きでオープンタイプです
摩庭さんはスプレー咲のバニラカタリナも作られていて、そちらも大変キレイです
人気のカタリナ姉妹です☆



ソメイユ

今年のリピート率No.1かも！
超ラブラーな淡ピンク剣咲バラです！



フェアリーキッス

最近で一番人気の淡ピンクスプレー咲
ベビーピンクがとてもかわいく私もお気に入りです



ブルゴーニュ

いつも大変お世話になっているブルゴーニュ☆ 大谷さん作です
スーパーブルゴーニュと呼ばれている新しいタイプのブルゴーニュで
切り前・ボリュームともに抜群です☆



ナギサウェーブとナギサウェーブの圃場（下）です
店頭でも大人気のナギサちゃんです☆



1 輪のボリュームが素晴らしいスプレーバラ！
ゴロゴロしてますねー☆
1 輪で出荷されてる方もいらっしゃいますが
大谷さんはスプレー咲での出荷にこだわってます

いーっぱい咲いていますが、実はスプレー率
が低い上に、1 箱に 10 本しか入らず、なかなか
手のかかるお嬢様のようなですよ♪



シャンスクレマ

クリーム色のカップ咲と言えばこれ！
かわいいバラです～♡らぶり～
この画像が樹咲きの姿です☆



フロウ

ライトピンクのカップ咲品種
傷はつきやすいのが難点ですが
とにかく大輪！輪が大きいんです！



テナチュール

フローレで大人気、テナチュールです☆ 右は樹咲きのオープン。やばかわいい☆
テナチュールは前橋バラ組合ですが、実は桐生市で作付けされています
前橋さんにはもう何度も伺っていますが、桐生の圃場には初めて行ってきました！
マリコやミントティー、秘密の品種もあったのでまた行きたいです☆



オリエンタルエクレール

エクレールの大輪、新品種です☆いつまで咲くの！？というくらいもちますよ☆



そして最後はやっぱりアルヌワブラン☆

今回もかわいすぎです〜♡ 何時間でも見ていただけます♡♡♡



大田店では金曜日限定☆アルヌワブランのちょっと色が薄かったり少し緩めだったり、ちょっとおブスちゃんだったりする市場に出荷できないのをちょっとだけ安めに販売しています！

「アルヌワ mix」 で店頭に並んでいますのでぜひぜひ買ってみてくださいね〜☆

金曜日の店頭販売限定です♡

大田店 堀江 麻理ヌワブラン

*** 本日のおまけ ***

超特大リトルウッズです！

栃木県 斉藤武さん作♡♡♡

実はわたしがお願いして作っていただいたリトルウッズなんです☆

超スーパースペシャルな一品！





リトルウッズの隣にあるグリーンアイズは実は息子さんの斉藤裕充くん作！

店頭で奇跡の親子共演になりました～
♡

バラ担当者として、こんな幸せなこと
はないなぁと思いました☆

世田谷店おすすめ

こんにちは。世田谷店の河野です。

11月中旬頃には、冷え込んできたので「とうとう冬かー」なんて思っていたが、その後から暖かくなったりして「クリスマスモードにならないわぁ・・・」と仕入れに来て頂くお客様もお話されてました。

気分が乗らなくとも、着々とクリスマス&年末は近づいている訳で。

世田谷店でも、週末金曜日開催のフェアは11月半ばからクリスマスを中心に展開。資材&モミチップなど、まだまだご用意していますよ！



さて、そんなクリスマスについて、サンフランシスコ在住の親友に話を聞いてみました。

彼女は旦那様の海外赴任で渡米し、サンフランシスコで花教室を主宰してしまして、市場にも仕入に行きます。

route 280の北行き6th streetからすぐ近く。ダウンタウン。

再開発地区の近くに花市場があるんだそうで、直角は市場カフェだそうです。

さすが、何でもでかくて横長ですね・・・

仲卸が集まっているエリアの入り口には、何か垂れ幕が・・・



あちらの仲卸システムとして、10時はノーバッジステイタスの人が入れる時間。6～7時ぐらいから9時59分までは買出人申請をしている（バッジがある人）達がお買い物をする時間、とステイタスによる時間分けがきちりしているのだそう。表日でも11時すぎにはどの仲卸さんも店じまいの準備をしていますし、9時前には終わってしまうところもあるので（そういう仲卸さんは業者さん御用達。予約で終わってしまうことも）開いている店で良いものを選んで買うしかないそうです。



で、クリスマスツリーはというと。

モミはモミでも色々な種類がありますが、一番人気は **nordman**。

他にも

Noble,

Fraser,

Colorado blue spruce

という品種が売行き上位組だそう。

アメリカでのツリー選びポイントは、

- 1・重たいオーナメントを付けても耐えられる枝であること
- 2・枝の間隔がきれいで、飾りが映えるスペースがあること
- 3・形

みたいで、この上位組はどれも枝しっかりタイプだから売れるとのことでした。

また、向こうでいう「コニファー」は主にモミのこと。

日本で人気のブルーアイスやブルーバードなんかは見ないらしく、リースに使うグリーン類の種類は本当に少ないんだそうです。



こんな感じと送って貰った写真。

モミとヒバしか使ってないですねえ・・・

様々な花材を細かく配置する日本のリースの方が、個人的には深みを感じて好きです。お国柄ですかね??

残念ながら写真が入手できなかったのですが、アメリカでは松もコニファーだということで、松でクリスマスツリーを作っちゃうことも!

勿論、モミと一緒に松も「クリスマス用」として大きく売り出すんだそうですよー松ツリー・・・想像してみると、あんまり可愛くなさそうな・・・

それ言っちゃうと、自分で昔に行った上海花市場では、ストレートバンブーを組み上げてクリスマスツリーにしている、バンブーよりは松の方がまだ納得いく気がしますけどね。



こちらは、まだ細かい方かな?と。飾りはオレンジ全開ですねーサンフランシスコだからなのでしょうかな?



オーナメント主体の考え方でツリーを選ぶアメリカの、実際の飾りは??ということで

貰った写真は・・・なんとも個性的なツリーでした！
(たまたまだとは思いますが)

因みに、今回写真や話を提供してくれた友人のブログには、クリスマス以外のお花情報などたくさん載せていたりしますので、宜しければ見てみてください^^

クロード・アシル (サンフランシスコの花教室)

<http://www.claude-achille.com/>

世田谷店 河野

仕入れの素☆葛西店

『春の花がふえてきます』

クリスマスシーズン真っ只中。ヒバが沢山の時期ですね。

来週、再来週は松に干両と、慌ただしい日が年末まで続きます。

春の花も増えてきて、季節が入り乱れる12月です。

あっという間に過ぎて年を迎えることになるのかなと。

そしたら、春の花のシーズン。

色とりどりの花が増えますね。リキユス、スイピー、ストック、スナップ などなど、可愛らしい品種も多くなり、好きな時期です。春を感じるさせる花です。

そこで今回は色だけでなく、『香り』も魅力的な『ゼラニューム』をご紹介します！！

今年からヒバの品種が多くなりました。同じような見た目ですが、ちょっとした違いがありますね。まだまだ多くの品種があるのでしょう。

ゼラニュームも多くあります。オランダには400~500種類はあるそうです！！

驚きです！流通している品種は、ほんの一部なのです。
品種によって、持ちが良いとか作りづらいとかあると思いますが。
きっとゼラニウムの流通する品種も増えていくのでしょう。

《精華園 岩田さんのゼラニウム》

精華園といえば品質良し！の素敵なカーネーションを出荷して下さる産地です。
千葉県南房総市富浦町の青木カーネーション団地に圃場があります。
もちろんカーネーション！！を推しましょうなのですが、最近ゼラニウムを出荷しています。まだまだ多くはないですがこれから増えていく予定になってます。



特徴は他の産地とくらべると丈が長く、しっかりしてます！

カーネーションの施設（液肥）で栽培しているからか、葉っぱに勢いがある表情に見えます！！なんか良い気がするのです。岩田さんが作るとなんか違う気がする。

現在 10～15 種類ほど圃場にはありまして、性能が良いモノ、悪いモノを選別するために淘汰中です。なので、出荷される品種はまだ少しだけ。量も多くはないですが、春には少しは増えているはず！！



こちらカーネーションの『ユカリチェリー』NEW 品種です。

白ベースで中心にかまいいピンクのサシ色。
上品ですよ。良いですよ！！

【ローズゼラニウム】



一番の定番品種
『ローズゼラニウム』
葉も小ぶりな大きさに丁度
いいです。

虫よけに最適！！



【アプリコットゼラニウム】



香りがアプリコット？
なのかももう少しスパイシーな
感じで葉が細かめのゼラニ
ウム。
葉のステムも長く、硬くしなや
かです。

ローズゼラニウムと判断するのが難しいです。。香りだけがたより。

【レモンローズ】

わたし、この品種が好きです！

レモン風のさわやかな香りもよいですが、葉の形が良い！

肉厚な質感と葉先は丸くやわらかな感じが特徴的。

茎から葉のステムも長く、しっかりとしていて使いやすいのではないかと思います。

【ファンリーフゼラニューム】

細かい葉っぱで

繊細な見た目。香りが強く独特で、表現が難しい香り。

岩田さん曰く『銀座のママがつけてそうな上品な香りw』

難しい。。好き嫌いがはっきりとしそうです。

難点は葉っぱにベタつきがあります。



この
『ファンリーフゼラニウム』と
『ジンジャーゼラニウム』と
『アプリコットゼラニウム』が
混じると丁度よい香りになる
らしいです！

【クリスピームレモン】



葉が小さいタイプ。
葉からステムもほぼなく莖に
そのままつくくらいの長さ。
小分けにするのは難しそう。
一本使いになるでしょうか。

香りは少なめ。



【オーシャンゼラニューム】



葉が大きく、ギザギザ少ないタイプ。
ステムながく、花束など束ねるときに勝手がよさそうです。

さわやかなスタンダードなゼラニュームの香り。



【レディプリマス】



クリーム色の斑が入るタイプです。明るい感じが印象的です。





【ジンジャーゼラニウム】

すみません。。まだまだこれから伸びます。

春夏くらいにはモリモリとなっているはずです。

その名の通り、ジンジャーの香りです。

丸みがある葉で固めな印象。
スパイシーなシュツとする感じ。

これからどんどん増えてきますよ。ゼラニウム。



カーネーション『g443 赤（メタルレッド）』

